

平成28年2月5日

平成27年度後期助成先の決定について

1. 平成27年度事業の一部として、国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の募集を行ったところ、国際交流助成16件、論文等表彰22件の申請がありました。
2. 学識経験者からなる選考委員の審査を経て、本年2月4日の理事会において助成対象を次の通り決定しました。

(1) 後期国際交流助成事業

| | | |
|--------|----|---------|
| ①研究留学 | 2件 | 2,000千円 |
| ②学会出席 | 3件 | 850千円 |
| ③研究者招聘 | 2件 | 2,000千円 |

(2) 論文等表彰事業（副賞 500千円） 3件 1,500千円

3. 後期国際交流助成事業

(1) 研究留学（応募件数：9件）

1) 大澤 和宏（岡山大学）

留 学 先：Harbor UCLA（米国）

助成額・期間：1,000千円（平成28.3.1～30.2.28 730日間）

研究テーマ：心臓CTによる心血管疾患の効率的リスク層別化

2) 小田 新（長野県立こども病院）

留 学 先：Turku University（フィンランド）

助成額・期間：1,000千円（平成28.4.1～30.3.31 730日間）

研究テーマ：Neurally Adjusted Ventilatory Assist (NAVA) の基礎研究

NAVAが新生児の呼吸および神経学的予後を改善するか。

(2) 国際会議出席 (応募件数：5件)

1) 高橋 里史 (慶應義塾大学)

助成額・期間：300千円 (平成28.4.12~4.16 5日間)

学会名：第25回 欧州脳卒中会議

開催地：ベニス (イタリア)

2) 中川 秀紀 (東京電機大学)

助成額・期間：250千円 (平成28.3.21~3.23 3日間)

学会名：14th International Congress on Targeted Anticancer Therapies

開催地：Washington DC (米国)

3) 永嶋 孝一 (日本大学)

助成額・期間：300千円 (平成28.5.3~5.8 6日間)

学会名：第37回 米国不整脈学会

開催地：サンフランシスコ (米国)

(3) 研究者招聘 (応募件数：2件)

1) James D. Thomas 教授

(Northwestern University)

申請者：中谷 敏 (大阪大学)

助成額・期間：1,000千円 (平成28.4.20~4.24 5日間)

来日目的：第27回日本心エコー学会学術集会における特別講演等

2) Pekka Saukko 教授 (Turku University)

申請者：福永 龍繁 (東京都監察医務院)

助成額・期間：1,000千円 (平成28.6.14~6.18 5日間)

来日目的：第100次日本法医学会全国学術集会における講演等

4. 論文等表彰事業 (応募件数：22件)

1) 谷口 智彦 (京都大学)

副賞：500千円

対象論文：Initial Surgical versus Conservative Strategies in Patients with Asymptomatic Severe Aortic Stenosis.

発表した機関誌等：Journal of The American College of Cardiology
Dec29, 2015, Vol. 66, No.25, Page 2827-2838

2) 長山 医 (公益財団法人 心臓血管研究所付属病院)

副 賞 : 500 千円

対象論文 : Clinical Significance of a Spiral Phenomenon in the Plot of
CO₂ Output versus O₂ Uptake During Exercise in Cardiac Patients

発表した機関誌等 : The American Journal of Cardiology

Volume115, Issue5, Pages 691-696, 2015

3) 水越 慶 (聖マリアンナ医科大学)

副 賞 : 500 千円

対象論文 : Normal Values of Left Ventricular Mass Index Assessed by
Transthoracic Three-Dimensional Echocardiography

発表した機関誌等 : Journal of the American Society of Echocardiography

In press, Corrected Proof, Available online 23 October 2015